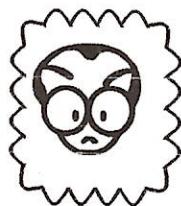


上昇気流

令和3年
6月25日(金)
【No. 12】

『そのとき、あなたの顔は…！？』

長かった緊急事態宣言がようやく解除されました。しかし、感染者が大幅に減少したわけではなく、今週に入っても東京都では毎日少くない数の新規感染者が報告されています。ワクチン接種が進んでいるとはいえ、まだまだ油断はできない状況ですね。手洗い、消毒、換気などに気をつけ、引き続き密になる状況を作らないように注意していきましょう。



6月も、残すところわずかとなりました。来週には7月に突入します。そろそろ、1学期のカウントダウンが始まります。2年生の最初の学期を振り返って、いろいろと反省をしていく必要がありますね。夏休み直前には、三者面談も予定されています。現在の自分としっかりと向き合い、考えたことを今後に生かしてほしいと思います。

ところで、ひばり中では6月は『ひばり月間』と銘打って、「よりよい人間関係をつくり、思いやりの心を育む」ための活動を行っています。具体的には…、

『生徒自ら、主体的によりよい人間関係をつくり、思いやりの心を育み、いじめをしない、させない、起こさせない学校をつくり、いじめを未然防止する』

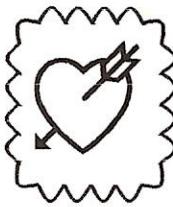
ことを目的として、活動しています。みなさんも、1年生のときから班会議で目標を立て、各クラスで取組を進めてきました。

「いじめのない学校」をつくるというのは、どの学校でも永遠のテーマです。“あなたは、いじめのある学校とない学校では、どちらがいいですか？”と、もし聞いたとしたら、どこの児童、生徒でも、必ず“ない学校がいい”と答えるはずです。みなさんも、きっとそうでしょう…。だとしたら、どの学校にもいじめなんて存在しないはずですね。

ところが現実は、そうではないのです。どの学校にも、そう、このひばり中にだって、いじめは起こり得るのです。だから難しいのです、この問題は…。誰もが嫌であり、ない方がいいと思っているいじめなのに、それがなくならず、悲しい思いや辛い思いをしている人が、現実に日本中にいるのです。この矛盾が、残念ながら解消できません…。

それだからこそ、自分たちの手で、この問題に目を向け、仲間同士で考える時間をもつことに深い意義があるのです。ひばり中で、6月、11月、2月の3つの月を『ひばり月間』としているのは、そのためなのです。でも、この取組が“形だけ”になってしまっては、何にもなりませんね。それでは、いじめやいじめのタネが身近にあるのに、それを知らん顔して放っておく、ということになってしまいます。そうなると、誰もが望む「いじめのない学校」なんて、とてもじゃないけど夢のまた夢ですね。

みなさんは毎日の学校生活の中で、本当に様々な表情を見せていましたね。休み時間に、友達と輪になって楽しい話をしているときのはじけるような「笑顔」。体育の授業で、苦しくても歯を食いしばって持久走に挑んでいる「頑張る顔」。授業中に、難しい問題が解けて先生ほめられたときの「喜びの顔」。部活動で、大切な試合に挑むときに見せる「真剣な顔」。友達が困っているときに、手を差し伸べてあげているときの「優しい顔」…。どの顔も、本当に表情豊かで、とってもステキな顔・顔・顔です。



しかし、人間というのは、そんな様々なステキな表情をもっているのに、とても見てられないような、ヒドイ顔ももちあわせているのです。それは、人を差別したり、バカにしたり、いやがらせをしたりしているときの「醜い顔」です…。それは、あんなに表情豊かな人たちが、こんなにも「醜い顔」になるのか、と思うくらいの本当に情けない表情です。

人の悪口を仲間とヒソヒソ話しているときの“その顔”、気の合わない相手に嫌がらせをしているときの“その顔”、嫌いな人を仲間外れにしているときの“その顔”、メールで人の悪口の打ち込んでいるときの“その顔”…、そのときの「醜い顔」を想像できますか?やはり、心の中というものは、自然と表情に表れてしまうようです。いくらごまかそうとしても、それを隠すことはできないのです。

私たちにとって、理想となるのは、「みんなが笑顔で過ごせる学校」だと思います。しかし、現実としては、毎日の生活は笑顔だけで過ごせるわけではありません。苦しいときも、辛いときも、悲しいときも、きっとあるはずです。しかし、少なくとも、私たちは自分のためにも周りのためにも、「醜い顔」で過ごすことのないようにしていきましょう。鏡がないかぎり、自分で自分の顔は見られません。でも、想像力を働かせれば、自分が今「醜い顔」をしているかどうかは、見なくても分かるはずなのです。

ぜひ、他人に流されることなく、自分の心をしっかりと見つめて、「みんなが笑顔で過ごせる学校」、そして、『みんなが安心して通える学校』をつくっていきましょう！

〈お知らせ〉

「緊急事態宣言」が解除されて、「まん延防止等重点措置」に移行しました。それに伴って、ひばり中では体育着登校の措置が終了し、今週から標準服登校になりました。試験の初日、みなさんの標準服姿を見て、なんだか懐かしく感じました…！？みなさんも、久し振りの標準服だったので、サイズが合わなくなっていたり、着こなし方を忘れてしまっていたりはしませんでしたか？ボタンがとれていた、ほころびが見つかった、丈や裾が短くなっていた…、などに気づいたら、すぐに対処しておきましょう！

それから、今後もしばらくの間は、体育実技の授業がある日は『体育着登校』となりますので、間違えないように注意しましょう。

◎「時間割りに体育があるのは、(月)(水)(木)じゃぞ！気をつけるでござ～る！」